

正念寺だより

2015年
3月24日
発行No175

隠れ念仏の地を訪ねて

二月二十六日～三月六日、差向布教で南九州へ行ってきました。

今回の一番の楽しみは、私の実家の四代前のご先祖が入寺された熊本県人吉市の洪願寺様を参詣できるところでした。

江戸時代、薩摩藩と相良藩は念仏禁制を行い、浄土真宗に弾圧を加えました。明治四年に解禁になるまで三百五十年間、藩の役人にはわからないように、隠れて信仰を守り継がれたのです。

念仏禁制がとかれ、八代市の正教寺の住職が、禁制下にあった人吉の六百軒の門徒のために僧侶を派遣し

てほしいと仏光寺本山に手紙土出されました。この要請にこたえ、滋賀県から三人の僧侶が人吉に入られて、門徒さんに集まってもらい、布教所をつくり、本堂を建立されたのでした。

厳しい弾圧の中でも、門徒さんたちは、柱やまな板などいろんなところに阿弥陀様を隠し、念仏の生活を送られた様子にふれ感動致しました。

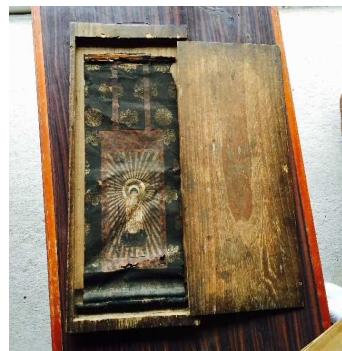
洪願寺の三代目になられる、九十歳のおばあさんとの対面は何よりの喜びでした。



人吉・洪願寺山門



柱の中に木造の阿弥陀様



まな板のご本尊を隠す



傘に見せかけて、ご本尊の掛け軸を持ち歩いた。「傘仏」

永代経法要

併修 本山差向法要

日時 四月五日(日)

午後二時～

京都・大善院住職

法話 佐々木 正祥師

※懇志をお願いいたします。

念珠をお持ち下さい。

御供養がございます。

多数のご参詣お待ちしております。

落語会&コンサート

五月三十一日

午後二時～

出演

桂 団朝さん 他

サククス演奏

一法 真澄さん

参加費 1,000円

